

計画の構成

計画期間 10年間（令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度））

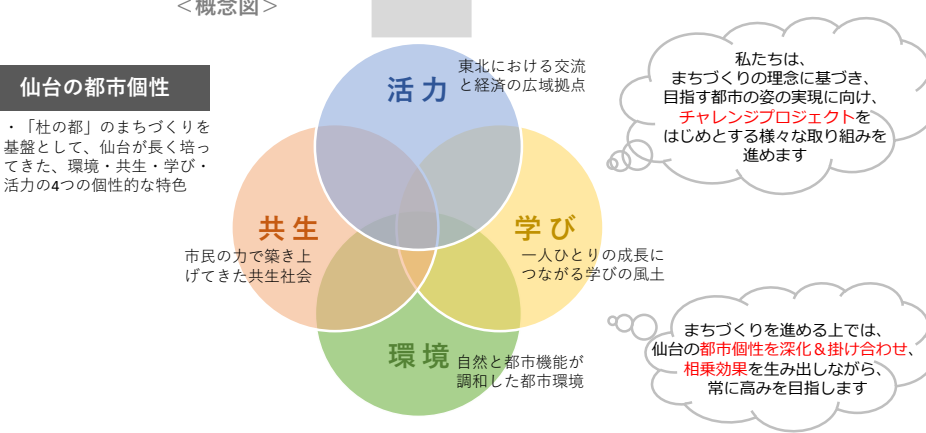
まちづくりの理念 ・新たなまちづくりに向けた考え方

挑戦を続ける、新たな杜の都へ ～“The Greenest City” SENDAI～

・連綿と受け継がれてきた「杜の都」のまちづくりを基盤として、私たちが誇りに思える、世界からも選ばれるまちを目指す。
・仙台が持つ都市個性の深化と掛け合わせを通じて、「杜の都」を新しいステージに押し上げる挑戦をはじめ。
・サブタイトルを「The Greenest City SENDAI」とし、「杜の都」と親和性のある「Green」という言葉に、目指す都市像に関連する多様な意味を持たせるとともに、世界を見据えて常に高みを目指していくという方向性を示す。

目指す都市の姿 ・仙台の都市個性を見つめ直し、それぞれを深化させた、目指す都市の姿

自然 (Green⇒Nature) 杜の恵みと共に暮らすまちへ ・豊かな自然・市民の暮らしや都市機能が調和した、風格を備え、住みよさを実感できるまち ・災害対応力を備え、国内外の防災力の向上に貢献できるまち	心地よさ (Green⇒Comfort) 多様性が社会を動かす共生のまちへ ・心と命を守る支えあいのもと、多様性が尊重され、誰もが安心して暮らすことができるまち ・多様な価値観・経験を社会全体の力に変えるまち	成長 (Green⇒Growth) 学びと実践の機会があふれるまちへ ・子どもたちが健康やかに育ち、学ぶ喜びを実感できるまち ・すべての人に成長の機会があふれ、東北や世界の未来にも貢献する人材を次々と輩出するまち	進め! (Green⇒Green Light) 創造性と可能性が開くまちへ ・創造性が開かれ、地域経済の活性化・社会課題解決・東北の活力につながるまち ・グローバルな経済活動や多彩な交流が生まれるまち
--	---	---	---



社会の変化に適応しながら、目指す都市を実現するために

～新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を踏まえて～

・戦災や公害、自然災害など、数々の困難を乗り越えてきたまちづくりの歴史。東日本大震災も私たちは支え合って難局を切り開いてきた。
・新型コロナウイルス感染症による深刻な影響。変化の中から新しい可能性を見出すことが必要。
・「杜の都」ならではの暮らしの質に磨きをかけ、内外に発信し、多くの人を惹きつけていくとともに、テクノロジーを積極的に取り入れるなど、社会の変化への対応力を高めていく。
・様々な変化が待ち受けている時代環境だからこそ、それらの視点のもと、「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～“The Greenest City” SENDAI～」の実現を目指していく

取組み・施策一覧

チャレンジプロジェクト ・仙台市役所のみならず、住民や地縁団体を中心として仙台に関わる様々な主体の力を合わせながら、仙台の特性を最大限に生かして重点的に取り組む8プロジェクト

①杜と水の都プロジェクト 目標：杜の都の文化と風土に巡りあえる都市空間をつくる 実施の方向性： 01「杜の都」の象徴となる都心空間をつくる 02みどりを楽しめる生活空間をつくる 03水辺を楽しめる親水空間をつくる	②防災環境都市プロジェクト 目標：多様性を尊重し、あらゆる人が安心して暮らせる地域をつくる 実施の方向性： 01 防災・減災の備えを日常生活に織り込む 02環境負荷の低い生活・ビジネススタイルを定着させる 03 持続可能な都市インフラをつくる	③心の伴走プロジェクト 目標：多様性を尊重し、あらゆる人が安心して暮らせる地域をつくる 実施の方向性： 01 多様な個性が尊重される環境をつくる 02 孤立しない、つながる仕組みをつくる 03 心を支える環境をつくる	④地域協働プロジェクト 目標：多様性を力に変える地域をつくる 実施の方向性： 01 多様な協働が生まれる基盤をつくる 02 多様な主体の力を地域に活かす 03 地域の交流を活発化させる
⑤笑顔咲く子どもプロジェクト 目標：子どもたちの未来が広がる環境をつくる 実施の方向性： 01 意欲を引き出し、伸ばす教育環境をつくる 02 個性に合わせた成長の機会をつくる 03 子育てを楽しめる環境をつくる	⑥ライフデザインプロジェクト 目標：自分らしい生き方が実現できる環境をつくる 実施の方向性： 01 まちの至る所で学びと実践の機会がある環境をつくる 02 誰もが活躍ができる環境をつくる 03 ライフステージに合わせた健康を支える	⑦TOHOKU未来プロジェクト 目標：世界に発信できるビジネスモデルを東北に作る 実施の方向性： 01 革新的なビジネスモデルを生み出す 02 仙台・東北の産業の成長を支える 03 仙台・東北に世界中から人を呼び込む	⑧都心創生プロジェクト 目標：人が集い、新しいチャレンジが生まれる都心をつくる 実施の方向性： 01 投資を呼び込むまちをつくる 02 イノベーションが生まれる都心をつくる 03 まちの回遊性を向上する

地域づくりの方向性 ・地域ごとに異なる特性を踏まえ、今後の地域づくりの方向性を示すもの
(1)ふるさとの豊かな自然を守り、安全・安心な地域をつくる (2)支えあい、誰もが心豊かに暮らせる地域をつくる
(3)学びの環境が充実し、子どもたちが健康やかに育つ地域をつくる (4)個性豊かな賑わいと交流が生まれる地域をつくる

区ごとの地域づくりの方向性 ・地域のより詳細な特性を踏まえ、区ごとに地域づくりの方向性を示すもの

青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区
(1) 多くの人が集い、賑わいと交流の場となる活力あるまちづくり (2) お互いを認めあい、支えあう、誰もが健やかで心豊かに暮らせるまち (3) 地域の防災・防犯力を高め、安全で安心して過ごせるまち (4) 杜の都の自然、歴史が息づく、文化の薫るまち	(1) 海辺のふるさとをつくる～集い、想いをつなぐまち～ (2) 都心のシンガポールエリアをつくる～賑わいを創り、可能性を活かせるまち～ (3) 心地よいコミュニティをつくる～支えあい、安心して暮らし続けられるまち～ (4) 新たな魅力に出会える場をつくる～ふるさとを知り、元気を体感できるまち～	(1) 田園・水辺・生物と共に生き、自然災害の経験を日常に活かすまち (2) 新旧の住民が混ざり合い、支え合うあたたかなまち (3) 歴史のなかで暮らし、地域の魅力を育てあうまち (4) 多様な協働を通じて、新しい変化を生み出すまち	(1) ともに支え合い、誰もが自豊かに生活を送ることができ「安心」のまち (2) 魅力的なコンテンツを上手に活かして、人を呼び込める「にぎわい」のまち (3) みどり豊かな風景や四季折々の自然を身近に感じ、体験できる「癒し」のまち (4) 洗練された街並みや日々の居心地のよさで選ばれ続ける「定住」のまち	(1) 一人ひとりが自分らしい心豊かな生活を送ることができ「安心」のまち (2) 魅力的なコンテンツを上手に活かして、人を呼び込める「にぎわい」のまち (3) みどり豊かな風景や四季折々の自然を身近に感じ、体験できる「癒し」のまち (4) 洗練された街並みや日々の居心地のよさで選ばれ続ける「定住」のまち

未来をつくる市政運営 ・仙台市役所が、それぞれの「目指す都市の姿」の実現に向けて大切にする姿勢や都市構造形成の方針、取り組み施策

市政運営の基本姿勢 (1)持続可能な都市運営の基盤を構築する (2)協働によるまちづくりに加速させる (3)社会の変化にしなやかに対応する組織をつくる (4)大都市としての責任を果たす	都市構造形成の方針 (1)基本的考え方 (2)自然と調和した都市構造の形成 (3)公共交通を中心とした交通体系の構築		
杜の恵みと共に暮らすまちへ 1 みどり 2 環境 3 防災・減災	多様性が社会を動かす共生のまちへ 4 人権 5 地域生活 6 健康・医療 7 安全・安心	学びと実践の機会があふれるまちへ 8 教育 9 子育て 10 学び	創造性と可能性が開くまちへ 11 経済 12 観光 13 都市機能

計画の推進 1 基本計画の推進 2 進行管理の方針 (1)実施計画の策定 (2)実施計画の進行管理